

平成17年度 文部科学省 特色ある大学教育支援プログラム 大学改革推進等補助金実績報告書

高齢社会に対応した歯科衛生士の教育
ー歯科口腔介護教育のカリキュラムへの導入ー

取組担当者 金子 潤 (歯科衛生士学科)

補助事業の実績

- ①歯科口腔介護および一般介護用機材・器具の設置・整備により、基礎実習・臨地実習の充実と更なる実習内容の拡大・発展を図った。また、消毒滅菌用機材の設置により、事故・感染対策の徹底を図った。
- ②歯科口腔介護教育のためにe-Learningシステムの構築と、歯科口腔介護基礎実習デモンストレーションのコンテンツ作製を行なった。また、歯科口腔介護学講義部分のコンテンツ作製に着手した。
- ③事務補佐員2名の雇用によって、過去8年間の臨地実習で収集したデータの整理・集計作業を行なった。
- ④特色GPフォーラム、学会等への参加と発表を行ない、本取組の内容についての公表・普及を図った。また、他大学の福祉(介護)分野教育の実態調査・情報収集を行なった。
- ⑤福祉(介護)分野の専門家による特別講義を実施した。

補助事業に係る具体的な成果

- ①歯科口腔介護および一般介護用機材・器具の設置・整備により、基礎実習・臨地実習の充実と更なる実習内

容の拡大・発展を図ることによって、学生の歯科口腔介護および一般介護における知識・技術を向上させることができた。また、消毒滅菌用機材の設置により、学生の臨地実習における感染対策の徹底を図ることができ、学生がより安全に実習を行なうことが可能となった。

- ②歯科口腔介護教育のためにe-Learningシステムの構築と、歯科口腔介護基礎実習デモンストレーションのコンテンツ作製により、ネットワークを通じて学生が自由に学べる環境を作り、教育・実習の合理化を図る準備が整った。
- ③過去8年間の臨地実習で収集したデータの整理・集計作業を行なうことにより、本取組の内容の有効性を検証し、問題点の提起と解決法を検討する資料を整えることができた。
- ④特色GPフォーラム、学会等への参加と発表を行なうことにより、本取組の内容について他大学に公表・普及することができた。また、他大学の福祉(介護)分野教育の実態を調査し、情報収集を行うことにより、本学学生教育の参考とすることができた。
- ⑤福祉(介護)分野の専門家による特別講義の実施により、学生の福祉(介護)分野全般に対する見識が深まり、障害者や高齢者のニーズに応えられる高齢社会を見据えた歯科衛生士の育成に役立った。